

なでしこフリーランキング

FREE RANKING

順位	登番	選手名	総合P	
1	4825 東京	倉持 莉々	88.8	↗
2	4482 岡山	守屋 美穂	88.1	↑
3	4123 愛知	細川 裕子	85.0	↘
4	4387 香川	平山 智加	84.5	↑
5	4884 岡山	勝浦 真帆	83.8	↘
5	4961 福井	西橋 奈未	83.8	↗
7	4450 香川	平高 奈菜	83.7	↓
8	4208 静岡	三浦 永理	83.2	→
8	4530 福岡	小野 生奈	83.2	↗
10	4050 岡山	田口 節子	83.0	↓

※ランキングは最近2か月の勝率、2連対率、ST、優出、優勝などから独自の計算法でポイント(100が最高点)を算出し決定している。

最近好調選手 ※最近2か月と最近半年を比べたもの

順位	登番	選手名	総合P	+P
1	3435	寺田 千恵	98.7	17.4
2	5174	川井 萌	82.3	13.4
3	4884	勝浦 真帆	83.8	13.2
4	5088	高懂 四季	79.9	12.3
5	4387	平山 智加	84.5	12.0
6	5188	武井莉里佳	73.3	11.4
7	5241	門田 菜	69.7	11.3
7	4791	黒澤めぐみ	71.2	11.3
9	4473	藤堂 里香	74.1	11.2
9	5195	北村 寧々	57.4	11.2

清水愛海と同期の川井萌も1月からA1級に初昇格する。こちらの初優勝は8月に地元の浜名湖で達成したばかりと、出世するスピードが清水とはぼんやりしている点が興味深い。二人は仲もいそいで、同期で切磋琢磨しながらさらに成長していこう。川井のレーススタイルは、女子には珍しいまくり差し巧者。特に3コースのハンドルは絶品なので、赤いカボックを着ている時には注目したい。

今後の女子戦スケジュール

1~2月	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
	び		芦屋オールレディース				児島ヴィーナスシリーズ										徳山レディースVSLルーキーズバトル				江戸川ヴィーナスシリーズ				下関									

大器と評判の清水愛海が初優勝 オールスターへ向け勝負駆け!?



川井萌



清水愛海

12月の女子戦は平和島で香川素子、丸亀で長嶋万記、下関で清水愛海が優勝。なお、本稿締切時点でクイーンズクライマックスはまだ行われていない。

ビッグトピックはやはり清水の初優勝だろう。女子の養成所チャンプということもあり、デビュー当初から「大器」と評判になってきたが、ついにひとつの結果を出した。1月からA1級に昇格し、2月には早速中国地区選、スピードクイーンメモリアルなどG Iの出場が決まっている。今後さらにステップアップしていくことだろう。

1月にはオールスターのファン投票が実施される。昨年はクイーンズクライマックスで優勝した浜田亜理沙が大きく票を伸ばし、S Gの出場権を獲得したことが記憶に新しい。この時期に活躍すると票につながりやすいので、オールスターやレディースASを目指す選手にとっては、勝負駆けともいえる。

11位~20位

順位	選手名	総合P
11	松尾 夏海	81.5
12	清水 愛海	80.2
13	高懂 四季	79.9
14	藤崎小百合	77.2
15	香川 素子	76.3
16	寺田 千恵	75.3
17	浜田亜理沙	74.5
18	魚谷 香織	73.9
19	川野 芽唯	73.6
20	武井莉里佳	73.3

年間ランキング

順位	選手名	総合P
1	三浦 永理	98.7
2	守屋 美穂	92.2
3	浜田亜理沙	89.9
4	細川 裕子	86.9
5	藤原 菜希	86.0
6	田口 節子	85.7
7	遠藤 エミ	85.4
8	平山 智加	83.1
9	渡邊 優美	82.7
10	平高 奈菜	81.7